

平成 30 年 4 月 1 日

平成 30 年度 FOCUS スパコンシステム期間占有利用ポリシー（案）

公益財団法人計算科学振興財団スーパーコンピュータシステム利用契約約款第 9 条第 2 項に定める期間占有利用ポリシーは、以下のとおりとする。

予約の上限については課題ごとの最大値とする。

また、各サービスの利用料金は「FOCUS スパコン利用料金表」に定めるとおりとする。

(<http://www.j-focus.or.jp/focus/fee.html>)

1. 期間占有（日単位）利用について

- ・「FOCUS スパコン利用者ポータルサイト」から事前予約することにより、FOCUS スパコンサービスを日単位で期間占有利用できます。

(<https://portal.j-focus.jp/> SSL-VPN 接続が必要)

- ・日単位予約可能な FOCUS スパコンサービスは以下のとおりです。

項目	単位	総提供数
A システム共用計算資源	ノード	224
B システム共用計算資源	ノード	2
D システム共用計算資源	ノード	80
F システム共用計算資源	ノード	26
H システム共用計算資源	ノード	136
専用フロントエンドサーバ Light	台	5
インターネット高速ファイル転送サーバ	ユーザ	75
端末利用室	室	1
貸出ストレージ (6TB)	台	4
貸出ストレージ(20TB)	台	1
貸出ストレージ(32TB)	台	2

【共通事項】

- ・利用単位の 1 日は、午前 10 時から翌日午前 10 時までの 24 時間とします。
- ・サービスの実利用時間に関わらず、予約分（単価×単位数×日数）の料金をいただきます。
- ・予約は、利用開始予定日の 2 業務日前の午前 9 時まで受付けます。
（但し、貸出ストレージを発送する場合のみ、4 業務日前の午前 9 時となります。）
- ・利用開始日は土・日・祝日を除く平日（年末年始を除く）に限ります。

【貸出ストレージ】

(弊財団にて直接受け取る場合)

- ・予約は、利用開始予定日の 2 業務日前の午前 9 時まで受付けます。
- ・開始日以降に受け取りが可能です。
- ・終了日までに返却してください。
- ・終了日までに返却しない場合、終了日翌日以降の利用料金は 3 倍となります。

(発送して受け取る場合)

- ・予約は、利用開始予定日の 4 業務日前の午前 9 時(離島の場合は要相談)まで受付けます。
- ・発送に係る費用は、利用者の負担とします。
- ・弊財団は、到着日指定(開始日)で発送(発送先払い(着払い))します。
- ・利用者は、終了日までに発送(発送元払い(元払い))を行ってください。
- ・終了日までに発送しない場合、終了日翌日以降の利用料金は 3 倍となります。

予約の上限

- ・1 課題あたりの予約上限を以下のとおり定め、この範囲内にて受付けます。

項目	期間	上限 (月あたり)	
		予約資源	予約回数
A システム共用計算資源	4 月～9 月	3,000 ノード・日	4 回
	10 月～3 月	1,500 ノード・日	
B システム共用計算資源	4 月～3 月	30 ノード・日	8 回
D システム共用計算資源	4 月～9 月	1,200 ノード・日	4 回
	10 月～3 月	600 ノード・日	
F システム共用計算資源	4 月～9 月	360 ノード・日	4 回
	10 月～3 月	180 ノード・日	
H システム共用計算資源	4 月～9 月	2,000 ノード・日	4 回
	10 月～3 月	1,000 ノード・日	
専用フロントエンドサーバ Light	4 月～3 月	なし	4 回
インターネット 高速ファイル転送サーバ	4 月～3 月	なし	4 回
端末利用室	4 月～3 月	なし	4 回
貸出ストレージ	4 月～3 月	台数制限なし 最長 4 週/台	4 回

※キャンセルした場合も、予約資源・予約回数としてカウントします。

※ 予約回数のカウントは予約開始日を基準とします。

(例：5/30～6/3 の予約は 5 月としてカウント)

※上限を超える予約をご希望の場合は、運用グループ (unyo@j-focus.or.jp) まで
ご相談ください。

※システムを全占有する必要のある大規模並列化の検証などを行う場合は、上記の
制限にかかりません。ご相談ください。

キャンセルポリシー

・以下のキャンセル料金が発生します。

項目	予約数	キャンセル時期		
		予約時から 10 業務日前 9 時まで	10 業務日前 9 時以降 4 業務日前 9 時まで	4 業務日前 9 時以降
A システム	1～32 ノード	—	—	100%
	33～80 ノード	—	50%	100%
	81 ノード以上	25%	50%	100%
B システム	1 ノード以上	—	—	100%
D システム	1～ 10 ノード	—	—	100%
	11～26 ノード	—	50%	100%
	27 ノード以上	25%	50%	100%
F システム	1～6 ノード	—	—	100%
	7～12 ノード	—	50%	100%
	13 ノード以上	25%	50%	100%
H システム	1～32 ノード	—	—	100%
	33～80 ノード	—	50%	100%
	81 ノード以上	25%	50%	100%
専用フロントエンド サーバ Light	1 台以上	—	—	100%
端末利用室	1 室	—	—	100%
貸出ストレージ	1 台以上	—	—	100%

2. 期間占有（月単位）利用について

- ・ FOCUS スパコンサービスを月単位で期間占有利用できます。

期間占有利用申請書を運用グループ (unyo@j-focus.or.jp) あてにご提出ください。

(別途、原本をご送付ください)

- ・ 月単位で予約可能な FOCUS スパコンサービスは以下のとおりです。

項目	単位	総提供数
A システム共用計算資源	ノード	224
C システム共用計算資源	ノード	22
D システム共用計算資源	ノード	80
E システム共用計算資源	ノード	48
F システム共用計算資源	ノード	26
H システム共用計算資源	ノード	136
専用フロントエンドサーバ Light	台	17
専用フロントエンドサーバ Thin	台	8
専用フロントエンドサーバ Medium	台	8
専用フロントエンドサーバ Fat	台	4

- ・ 利用単位は利用当月の 1 日から末日までの 1 か月とします。
月の途中からの利用でも、1 か月分の全額課金とします。
- ・ サービスの実利用時間に関わらず、期間占有分（単価×単位数×期間）の料金をいただきます。
- ・ 共用計算資源を利用する場合は、専用フロントエンドサーバの利用も必須です。
- ・ 専用フロントエンドサーバの利用期間の延長を希望する場合は、必ず利用終了日の 10 日前（土・日・祝日を除く）までに延長の申請を行ってください。

予約の上限

- ・ 1 課題あたりの予約上限を以下のとおり定め、この範囲内にて受付けます。

項目	上限
A システム共用計算資源	208 ノード
C システム共用計算資源	16 ノード
D システム共用計算資源	72 ノード
E システム共用計算資源	48 ノード
F システム共用計算資源	16 ノード
H システム共用計算資源	128 ノード
専用フロントエンドサーバ	1 台

キャンセルポリシー

- 以下のキャンセル料金が発生します。

項目	キャンセル時期
	利用承認通知後から
A システム	100%
C システム	100%
D システム	100%
E システム	100%
F システム	100%
H システム	100%
専用フロントエンドサーバ	100%

3. 期間占有（年度単位）利用について

- FOCUS スパコンサービスを年度単位で期間占有利用できます。
期間占有利用申請書を運用グループ (unyo@j-focus.or.jp) あてにご提出ください。
(別途、原本をご送付ください)
- 年度単位で予約可能な FOCUS スパコンサービスは以下のとおりです。

項目	単位	総提供数
A システム共用計算資源	ノード	224
C システム共用計算資源	ノード	22
D システム共用計算資源	ノード	80
E システム共用計算資源	ノード	48
F システム共用計算資源	ノード	26
H システム共用計算資源	ノード	136
専用フロントエンドサーバ Light	台	17
専用フロントエンドサーバ Thin	台	8
専用フロントエンドサーバ Medium	台	8
専用フロントエンドサーバ Fat	台	4

- 利用単位は利用開始日から当該年度末日までとします。
年度の途中からの利用でも、年度分の全額課金とします。
- サービスの実利用時間に関わらず、期間占有分（単価×単位数×期間）の料金をいただきます。
- 共用計算資源を利用する場合は、専用フロントエンドサーバの利用も必須です。

予約の上限

- ・以下に定める上限の範囲内にて受付けます。

項目	上限値
A システム共用計算資源	208 ノード
C システム共用計算資源	16 ノード
D システム共用計算資源	40 ノード
E システム共用計算資源	48 ノード
F システム共用計算資源	16 ノード
H システム共用計算資源	128 ノード
専用フロントエンドサーバ	1 台

キャンセルポリシー

- ・以下のキャンセル料金が発生します。

項目	キャンセル時期
	利用承認通知後から
A システム	100%
C システム	100%
D システム	100%
E システム	100%
F システム	100%
H システム	100%
専用フロントエンドサーバ	100%

以上